



久留米大学 DI NEWS

DI推進室発行

2020年2月00日 NO.1

ダイバーシティ・インクルージョン(DI)推進室 〒830-0011 福岡県久留米市旭町67 [久留米大学内] Tel: 0942-65-4719 <https://d-inclusion.kurume-univ.jp/>

久留米大学は、文部科学省令和2年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特性対応型)」に選定されました。(事業期間:令和2年度～令和7年度)

本事業は、研究とライフイベントの両立や、女性研究者の研究力向上を通じたリーダーの育成を一体的に推進するなど、研究環境のダイバーシティ実現に関する目標・計画を掲げ優れた取り組みを実施する大学等を重点的に支援するものです。

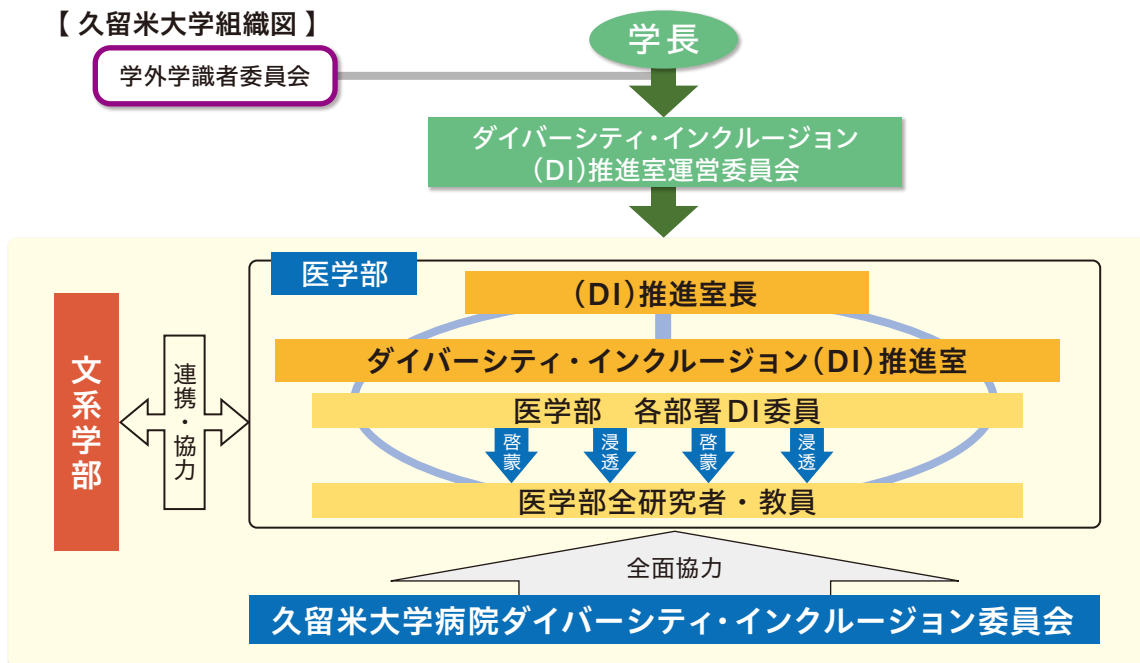
支援対象となる取組は牽引型・先端型・特性対応型・調査分析の4つに分類され、久留米大学は特性対応型に申請選定されました。

https://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/lifeevent/1422074_00002.htm

また、女性研究者だけでなく、女性研究者とともに研究する男性研究者を支援するための取り組みでもあります。

- 牽引型
- 山梨大学
- 山口大学
- 先端型
- 千葉大学
- 新潟大学
- 鹿児島大学
- 立命館大学
- 特性対応型
- 久留米大学
- 兵庫医科大学
- 調査分析
- 名古屋大学

【久留米大学組織図】



「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」採用に伴う研究環境に関する調査へのご回答ありがとうございました

2020年12月に上記のアンケートを実施しました。調査対象は、旭町キャンパスの教員及び大学院生や研究員、御井キャンパスの全学部の教員・大学院生でした。対象人数963人に対して243人の方からご回答(回答率25%)を頂きました。お忙しい中でのご協力大変感謝申し上げます。

女性研究者への助成金を始めました

久留米大学の女性研究者への研究助成金「内村助成金」を創設しました。この基金は熱意ある女性研究者への支援を目的としており、研究者に対して10万円ずつを助成するものです。本年度は女性研究者枠5名・大学院生枠5名を募集したところ、女性研究者枠12名・大学院生枠7名の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました！(令和2年度の募集は終了しています。)

また、助成の対象者となった方には研究内容を学内の研究発表の場(DI Day)でポスター発表を行っていただく予定です。

DI推進室運営委員のメンバーは下記のとおりです。(敬称略)

	所属	職位	氏名
委員長	学長		内村 直尚
委員	副学長・医学部長	教授	矢野 博久
	医学部内科学講座(消化器内科部門)	教授	鳥村 拓司
	人間健康学部 総合子ども学科	教授	濱崎 裕子
	医学部放射線医学講座	教授	安陪 等思
	医学部免疫学講座	教授	溝口 充志
	文学部心理学科	准教授	浅野 良輔
	学長直属・DI推進室	講師	守屋 普久子
	医学部内科学講座(心臓・血管内科部門)	講師	深水 亜子
	医学部小児科学講座	助教	満尾 美穂
	医学部小児科学講座	助教	酒井 さやか
	医学部内科学講座(内分泌代謝内科部門)	助教	永山 綾子

3月12日(金) 16時 佐々木かをり先生の講演会を予定しています

ダイバーシティの第一人者と呼ばれ、株式会社イー・ウーマン代表取締役社長、国際女性ビジネス会議実行委員会委員長を務められる佐々木かをり先生にお話をさせていただきます。本講演はWEB開催となり、久留米大学の職員、看護師及び学生を対象としています。ぜひご参加ください。